

広 陵 町

福祉のまちづくり住民ワークショップ結果について

目 次

1. 実施概要	1
(1) 実施目的	1
(2) 実施時期	1
(3) 参加者	1
2. 住民ワークショップ結果	2
(1) 地域ごとの特性・課題について	2
①広陵東小学校区	3
②広陵西小学校区	4
③広陵北小学校区	6
④真美ヶ丘第一小学校区	7
⑤真美ヶ丘第二小学校区	9
(2) 町・地域で必要な取り組み	11
①町で取り組むこと	11
②地域で取り組むこと	13

1. 実施概要

(1) 実施目的

地域福祉計画及び地域福祉活動計画の策定にあたり、地域住民の皆さんの声をより多くお聞きし、住民の視点を取り入れた地域の福祉課題等を把握するため、各小学校区での住民ワークショップを開催しました。

基礎調査結果（町の福祉の状況、アンケート調査結果速報等）を踏まえ、グループごとに、「地域の特性・課題」と、今後、地域福祉を進めていく上での「町・地域に必要な取り組み」の検討を行い、結果を発表していただきました。

(2) 実施時期

小学校区	会場	日時
広陵東小学校区	さわやかホール 4階 大会議室	9月15日（土）10：00～
広陵西小学校区	さわやかホール 4階 大会議室	9月14日（金）18：00～
広陵北小学校区	さわやかホール 4階 大会議室	9月15日（土）13：30～
真美ヶ丘第一小学校区	さわやかホール 4階 大会議室	9月13日（木）18：00～
真美ヶ丘第二小学校区	さわやかホール 4階 大会議室	9月15日（土）18：00～

(3) 参加者

区・自治会役員、民生委員・児童委員、ふれあい・いきいきサロン関係者、登録ボランティア（団体・個人）、議会議員、一般参加者など延べ107人の参加がありました。

小学校区	参加者
広陵東小学校区	17人
広陵西小学校区	36人
広陵北小学校区	16人
真美ヶ丘第一小学校区	18人
真美ヶ丘第二小学校区	20人
計（延べ）	107人



2. 住民ワークショップ結果

(1) 地域ごとの特性・課題について

地域の特性・課題について、各小学校区で出された特性・課題について、共通の課題として整理すると、以下のとおりとなります。

主な共通課題

◆高齢化への対応

- ・ひとり暮らし高齢者増加／高齢者夫婦世帯の増加／定年者の増加

◆地域活動の活性化

- ・自治会活動など地域活動への参加者の減少・固定化

◆地域での住民同士の交流促進

- ・地域での絆が弱くなっている／新住民や若い世代との交流が少ない／地域での交流の場が少ない／人とのつながりが希薄／各種団体の連携不足

◆生きがいづくり

- ・元気な高齢者の社会参加／シニア層の生きがい／定年者の増加／高齢者の居場所づくり／サロン活動の活性化

◆安全・安心対策

- ・子どもや高齢者の見守り／防災に対する意識／災害時の対応／道路の安全環境（狭い路地、交通量の増加、歩道整備、街灯整備）／空き家の増加

◆生活環境の充実

- ・高齢者の買い物が不便／公共交通が不便／子どもの遊び場

各小学校区の特性・課題

①広陵東小学校区

◆自然と歴史のある地域

宮さんをはじめ文化財の管理がしっかりしている／田があり緑豊かな地域です／静かです／歴史がある／広い宮さん、子どもが遊べる／文化財が多い／だんじり祭りが活発／百濟寺の参拝者も多くなっている／公園の観光／自然が豊かである／環濠集落という歴史的物件がある／商業施設等が充実している（スーパー、病院）／環濠集落／城があった歴史

◆子どもの声が聞こえる地域

新興住宅が多くなり、子どもたちの声がにぎやかになった／校内では子どもたちはあいさつをしてくれる／子どもたちが元気です／子どもたちがやさしい、あいさつができる／東小学校の児童は行儀良く、明るい

◆地域の連携・見守り

地域での行事等絶えず連絡あり／毎月1日15日25日に地域自治会にて登校時の見守りを行う／区よりボランティア活動に積極的に参加してもらえる／防災に関する発信が多くて良かった／民生委員の方々が高齢者によく声かけされている／近所の人たちとのあいさつが多い／古くからの顔と名前がわかる／見守り、支え合いを生かした地域づくり

◆新旧住民の交流

同じ組でも新住民とのつながりがない／婦人会など）をつくっても長続きしない／新住民の名前がわからない／新住民の入区ばなれ／旧村と新興住宅との連携が難しい／古いしきたりが多く、若い人には理解されにくい（特に他の市町から転入した人）

◆地域での交流

区で盛り上がる行事がない／老人クラブ活動の充実／カラオケ施設の有効活用／なごみ会の参加／各種団体への参加率の減少／出てきてほしい高齢者がサロンに出てこない／良いか悪いか井戸端会議が減ってきた／サロンが活発になってきていた／高齢者世帯の情報共有／老人会の入会者の減少／介護予防のためにサロンを開催しているも運営に苦慮、多くの参加者を望む

◆少子高齢化の進行

後継者が家を離れ、高齢者世帯が増加している／少子高齢化の問題／若者の流出と地域の高齢化／高齢者が元気／独居世帯の増加

◆子育て支援の充実

子育て支援の充実／保育園の充実

◆買い物・移動が不便

地区内に小売店がないので不便を感じている高齢者が多い／地元の店がなくなり買い物が不便になった／公共交通が不便／広陵元気号をもっと便利に利用できるように／交通機関が少ないため行動範囲が狭くなって外出が少なくなる（特に一人暮らしの方）

◆空き家の増加

空き家が多い／空き家が増えている

◆安全対策

村中の道が狭い／街灯が少ない

◆情報発信

本当に困っている人がSOSを発信できるように／気になる会議の場があれば良い

◆農業振興

農家の後継ぎがなくなっている／耕作放棄地の増加／気候の変化に対応した対策

◆防災について

防災方法は？／防災訓練が各区域で統一されていない

②広陵西小学校区

◆自然が多く、文化財や伝統行事のある地域

公園が多い／自然が多い／古墳や田んぼ（自然）が多い／神社を中心とした伝統行事／石塚古墳や讃岐神社の周知が課題／文化財として寺を知る／文化財として古墳について学ぶ／伝統行事を維持している／各地区の歴史を知る／伝統文化を引き継いでいく資料ない／伝統行事がある（立山祭）／秋祭を各種団体と一緒に盛り上げている／村の行事への参加が少ない（夏祭、秋祭）／お祭りや行事などに活発に参加できるよう呼び掛けている／行事の参加者が多い

◆地域のつながりや活発な地域活動

隣近所の助け合いが充実している／昔ながらの人のやさしさがある／幅広い人材が集まっている／各種団体を中心に清掃活動などに参加してもらっている／様々な行事に多くの人がかかわってくれる／自治会活動が村祭り等広く行われている／小学校の見守り活動等各種ボランティアの参加がよくできている／近所、隣組のあいさつは非常によく、楽しみの1つ／近所づきあいができている／各種団体の活動はまとめて大変良い／昔からの祭りなど続けている／自治会が活発である／子ども会、婦人会、老人クラブなどがある／地域の行事に皆協力して行動できる（立山等）／子ども会、自警団等各種団体が活発に活動している／祭りや行事で人とつながる／声かけ（近所の高齢者）がたくさんある／イベント時には各種団体（子ども会、自警団、老人会等）が積極的に協力している

◆住宅開発による人口増、新旧住民の交流

新興住宅の住民が多くなった／新住民の割合が5割以上となっている／若い世代の横のつながりが少ない／新旧住民の方がお互いにわかりあえる機会が少ない／多世代の人が集まる場が少ない／子ども会、婦人会など地域の組織に入らない方が多い／旧村としての住民と新興住宅の住民とのコミュニケーションに温度差が大きい

◆地域活動に無関心な層の増加

行事への参加者が少ないように感じる／近所の人たちと話す機会が少ない／ボランティア活動に平日は若い人の参加が少ない／若い新住民は増えていくが、区の活動に無関心な人が多い

◆子ども

子どもたちは登下校時によくあいさつしてくれる／小さい子どもが多く、笑顔がかわいい／子ども的人数が多く、全員がわからない、覚えられない（名前と顔）／子ども会は頑張っているが一部の偏りがある／校区が広いため下校時の見守りが難しい／子ども同士が学校以外でのかかわりが少ない

◆高齢化・高齢者の見守り

高齢者が多い／介護施設へ入所される方が増えた／高齢化に伴い、一人住まいの家が増加傾向にある／独居高齢者への支援（実は認知症ということもある）／旧村では、独居、高齢者のご夫婦が増えてきた。声かけも難しい／高齢者の居場所づくりが必要と感じます／高齢者の家族状況など情報が少ない、どこが管理しているかわからない／年寄りと若い人のコミュニケーションがとれていない／あいさつ、安否確認、声かけ

◆地域活動の活性化

各種団体の連携ができていない／婦人会、自警団、区役員などになる人が少ない／主婦業が少なく、女性も勤務されるのでボランティアが少ない／定年退職後も勤められる人が多いので、ボランティア不足／ボランティア活動に人が集まらない／誰かがしなければという気持ちが少ない／各種団体への参加者が減少してきている／ボランティアに興味を持ってくれる人は多いが、やり方（どうすれば良いのか）がわからず行動に移せない

◆空き家の増加

村の中心部（旧村）に空き家が目立ってきている／空き家 空き家が増えてきているが管理の状況など情報が少ない／高齢化が進み、空き家が多くなってきている→活用

◆災害対策

住宅は増加するが隣組に加入しない人も多く、災害時に問題もある／狭い路地など多く、災害時の初期消火が困難／道幅が狭く、車両が入りにくい／古い家屋が多く、地震や火事の時に助け合う訓練必要／防災への関心が薄く、訓練などへの参加

◆移動手段・買い物について

徒歩で買い物に行ける所が少ない／高齢者、一人暮らしは買い物が困難である／病院、買い物への足がない／車に頼らず移動できる手段が少ない

◆道路・通学路の安全

車道の植木を切ってもらって見通しがとても良い／中和幹線の交通量の増加により田畑への出入りが危険・困難／小学校の通学路（保育園前）の四つ角が危険（自転車、歩行者、車）／地域通学路のパトロールをしている

◆病院

総合病院が地域にない

◆公民館の活用

公民館の利用が少ない／公民館をもっと活用したいが管理者がいない

◆図書館

地域に図書館があり便利／立派な図書館があって便利

◆後継者問題

農業の後継者がいない

◆校区割の問題

西小学校の生徒の数が多し／足相の消防署近くの方から中学校区が広中より真美中の方が近い

◆地域の情報網

地域の情報が入らない

③広陵北小学校区

◆地域のつながりが強い

地域力が強い／旧村の高齢者の把握はできてきている／顔見知りが多い／こぢんまりしている／地元の人が多い／声をよくかけてくれる／祭りで地域が盛り上がる／町主催の行事に参加している／戸立祭りがあるので地域交流の素晴らしさ／割合に近所づきあいがある／近所でのあいさつ、必ずする／ご近所とよく話す／近隣トラブルがまったくない／住みやすい／昔からのお宅が多い

◆地域の組織力・各種団体の連携の良さ

自治会の協力が大きい／老人クラブ、婦人会、自警団等があり、この時代としては住民のつながりがある／農業活性委員会による年1回の餅つき大会に、子ども会、老人会参加／南区では各種団体との調和がとれている／青年団、自警団、的遊会など年に何回か集まる、結構仲良くやっている／自警団、子ども会など各種団体の連携がうまくいっている／春と秋のついはりに子ども会も参加し、田んぼにいる虫などの学習をしている

◆地域での見守り

子ども見守り活動において自治会を中心に活動が行われている地域がある／地域行事に各班の協力があること

◆地域での連携強化

各種団体の方々との連携があれば良い／高齢者、身体障がい者の方々を地域としてどれだけ把握しているか／各種団体の横の連携が必要である／どんなことにも参加しない人が多い／住民の二極化（高齢者と若者世帯）

◆交流の場

気軽に集まる場所がない／地域での交流の場／地区全体参加（ラジオ体操、クリーンキャンペーンなど）の参加者が多いのでそれを生かしたい／サロンになかなか参加していただけない

◆高齢化

高齢者世帯の増加／高齢者の単身世帯が多い／独居老人への取り組み／高齢者を支える世代がない／老々介護の方々が増加してきた

◆新旧住民の交流

旧村住民と新しく来られた人との交流がない／新しく転入された方の情報がわかりにくい／転居者に声をかけることが難しい／新住民が地域に溶け込みにくい

◆自然・公園

緑豊かな公園が近くにある／公園があり、緑が豊か／自然があり子どもたちがのびのび

している

◆生活上の不便・課題

商店の衰退／小売り商店がなくなり、顔を合わす機会がなくなった／スーパーがない／買い物が不便／総合病院がない／移動手段の確保／交通面が不便／車の通行できない道がある／空き家、空き地をどうするか

◆自然災害への対策

災害、特に水害の危険性が非常に高い／保水池の確保／川に囲まれた地域で災害に不安が大きい／河川の氾濫（災害時の不安）／災害時の避難場所／防災に関しての細かい内容を決めておくべき／防災・災害への支援

◆農業の振興

耕作者の高齢化／耕作放棄地の増加／兼業農家が多い／地場産業の活性化

◆支え合いシステム

サロン活動をもっと活発にしたい／支え合いのシステムを次世代に継ぎたいができるかどうか／若い人のボランティア、青年団への参加／各種団体とのかかわりがわからない

◆要援護者への関心

地域の障がい者施設をもっと知ってほしい

④真美ヶ丘第一小学校区

◆住みよい生活環境、住民性

開発された住宅地／道路等の環境が整っている／西谷公園など大きな公園がある／立地が高台にある（水害の心配がない）／働く者にとっては住みやすい／世帯主の大半が大阪で働いている／所得水準が一般的に高い／高学歴の住人が多い

◆高齢化

入居後約 30 年を経て、住民の高齢化が進んでいる／高齢者世帯が多い（今後も増加）／子どもが独立して親だけの世帯／元気な高齢者が多い／独居老人へのかかわり方／いかに高齢者の生活の質を下げずに健康を維持するか、お互いに自立して尊厳を持って安心して暮らせるか

◆少子化

子どもの数が少ない／少子化で町に活気が欠けている

◆自治会活動の活性化

自治会の役員が 70 歳以上ばかりか／自治会等への参加者などボランティアへの参加者が固定化している／アパートが多く、自治会への加入が少ない／自治会活動への参加が減ってきている／定年退職後の人が増え、地域への貢献ができる人が多いはずだが実態は少ない／地域の行事への参加率が低い／地域での行事にまとまりがある（クリーンキャンペーン等）／自治会活動が活発／まちづくり連絡会を年数回行ったことになった／各自治会が仲良くしている／自治会参加が減少しつつあり、住民自治が劣化してきている

◆地域活動の活性化

ボランティア活動に参加する方が高齢／地域活動等行事に参加されるメンバーが固定化

／ボランティアや住民交流会への参加が極めて限定され、イベント等への参加意識が希薄
／福祉活動、自治会活動に男性の参加が少ない／裕福な高齢者が多く無関心な人が多い／
行事に参加しない

◆集会所の活用

サロンとか体操など本当に来てほしい人が来られない／自治会の集会所を利用する人が
少ない／集会所が狭く、利用するのに制限がある

◆地域の絆が弱い

住民同士の絆（つながり）が弱い（つなぐための伝統行事等がない）／ニュータウンの
ためあまり古くからの住民が少ない／若者世帯がいるが名前など知らないし、つながりが
ない／色んな所から来られた人が集まってできたコミュニティなので考え方が統一できな
い／定年者急増地区、仕事はしたいが、シニアの仕事がシルバーだけ／核家族が増え、共
働き等で日中留守が少ない／若者が出ていく地区、出ていくと帰ってこない（都会の仕事
がない）／若い人は地元ではなく大阪方向に働きに行く人が多い（職場に近い所への転居
が多くなる）

◆共助・近所づきあい

隣人とのつきあいが薄い／助け合いのできるシステムをつくってもらえると良い／住民
の生活状況（高齢者、独居、障がい者、その他）が把握できない／近所づきあいの深さを
うまく考える必要がある／ボランティアは自分のため、できることを気軽に、意見が違っ
て当たり前と共に助け合うことができればOK

◆若者の参加

若い人にも参加できる地域イベントが少ない気がする／子どもたちが地域のイベント等
に参加することが少ない

◆移手段

高齢者になると足がない／自家用車をやめたが足が不便／元気号が使いにくい／ニュー
タウンからはしお元気村に行けるように／交通の便が悪い

◆施設へのアクセス

パークゴルフ、グランドゴルフなどいろいろなスポーツに参加希望があるが遠い。車を
運転しない人は参加しにくい／総合病院が遠く不便

◆空き家の増加

空き家が増加してきている／住居の治安、景観が損なわれている

◆新しい動き

地域を変えようというボランティア活動をしているグループが出てきている／隣接地に
保育園があるので若年家族が増えた

◆遊休地

遊休地が増加／農業の担い手がなくなってきている

◆その他

若者の就職先（仕事場）が少ない／子ども食堂が広陵町にはない？／真美ヶ丘第一小学
校の通学路の自動車走行速度が速く危険

⑤真美ヶ丘第二小学校区

◆住環境の良さ

利便性が良い／閑静である／街に落ち着きがある／おしゃれな店が多い／靴下屋さんが
ある／パン屋がおいしい／大阪からの交通アクセスが良いのでそれを生かすことが考えら
れる／土地の境界が明らかであるのでこの紛争が基本的にはない（騒音・ペット等の問題
はある）／元気な人が散歩できる所が多い／緑が多く、暮らしやすい／公園があり、かつ
らぎの道があり、気持ちがゆったりする／買い物に便利、病院（眼科ほか）も歩いて行け
る範囲／道路などインフラが整備されている／交通は自転車、バスで五位堂駅へ／歩道が
ついていて、歩くのに安心できる

◆教育環境の良さ

大学が地元にある／中学校が地域にある／大学があるので連携が考えられる／図書館、
竹取公園が近く、古墳も多い／小中学校が良く、勉強がしやすい／進学率の高さや成績を
気にかける家がほとんど

◆住民性

教育レベルが高い／防災意識が高い／協力意識が希薄／催事への参加率は高いが手伝
い、協力者は少ない／自治会役員が1年交替／緊急連絡網もつけれない／地域の行事に参
加が少ない／絆が少ない（つながり）／老人会の参加が少ない／男性の行事に対しての参
加が少ない／広陵町のことを住民があまり知らない（興味のない人も）／自治会行事など
新興住宅で参加意識が低い

◆住民同士の交流

住民の親睦がない、あいさつすらしめない／小学校の子どもの見守りがいない／地域の住民
の名前すら知らない／掃除や祭りでの地域交流が減っている／住民同士の助け合いがない
／イベントに出てくる人が限られている（参加しない人がいる）／ボランティアに興味あ
る人は多いようだが参加に至らない／ニュータウンと旧村の交流がなく、お互いによく知
らない／歴史はあるが、若い人が知る機会があまりない／共働き夫婦が多く、地域とのつ
ながりが薄い／立ち話をする機会が減ってきている／人と人との交流が薄い／60代以上の
住民も何人かいるが、交流する場がない

◆若い世代の世帯との交流

ごく近所の方とのつきあいですが、同年代なので声かけし合っている／子どもたちに声
をかけてもかえってこない／見廻り活動などよくしていただいている／子育て世代が多
く、忙しいこともあり、地域の交流が少ない／アパートがあり、その入居者は若い人が
多いが、自治会に参加しない

◆高齢化

高齢化していつている／一人住まいの方が多くなってきた／高齢化で10年後が心配で
ある／定年の人が多くなってきた／ニュータウンがそろそろオールタウンとなり世代交
代が著しい／退職後の生きがい／居住してから20～30年過ぎ、高齢化となっている／一人
暮らしの人の把握！環境も

◆自治会の活性化

自治会長の任期1年が問題では？／自治会員が減っていく／自治会脱会者が2割ほどあるが、維持のために何が必要か議論することが課題／自治会活動の活発化／地区の自治会、老人会がなくなった／自治会の行事に参加をうながす／老人会の入会者が少ない、増やす方法？／問題が発生し個人で解決できない場合は自治会で話し合いをしている／地域間の共通の問題がある場合処理は？

◆住民同士の助け合い

ボランティアに取り組める人が比較的多い（サロン、自主防災、お助け隊）／ある程度助け合いができて（お助け隊、ご近所）／住民をつなぐイベントが増えつつある／フルタイム労働者の子どもたちを保育園に送迎することを含めたお世話すること

◆健康（プロダクティブエイジ）づくり

早朝に歩いて健康づくりの人が多く／ゆっくり散歩できるりすさん公園、緑地帯がある／アクティブシニアが多い

◆防災意識が低い

地域間の情報が少ない／防災意識が低い

◆ボランティア活動

若い世代と高齢者の間に起きているギャップは埋められない（ボランティアの件）／町はボランティアといっているが基本的業務まで無償労働で済ませるつもりか？

◆子どもの遊び場

子どもの遊び場の保障／子どもの遊び場がなく、コモンスペースでボール遊びなど／公園に遊具の種類が乏しい／公園の有効利用が必要／緑に対する考え方の違いで、木の枝の切り方がどうかと思うことがある／馬見北3丁目の調整池は問題も多く、整備が必要

◆道路・交通安全

生活道をスピードを出して走る車が多い／ゾーン30を申し出ているが実現しない／右折時の安全確保が難しい交差点が多い、道路幅が異なる／かつらぎの道、歩道など木の根や段差が増えてきている／歩道が狭く、段差があり、高齢者や障がい者の通行に問題／歩道の白線が薄いところがある／自転車で歩道を走れる年齢だが、歩道と道路とのつながりが高いところもあり、怖いところもある／信号の押しボタンが使えるか使えないのかわからないところがある

◆移動手段の確保

足の便が悪い／元気号の利用の問題？／高齢者が増え、独居の方は買い物に困ることが多い。元気号が通らない地区では不便を感じている人がいる／高齢者の買い物等の交通手段が限られている／車の運転をやめる人が増えている

◆介護保険について

介護保険認定率が下がっているのは基準が厳しすぎるからか

(2) 町・地域で必要な取り組み

地域の特性・課題を踏まえ、地域をよりよくしていくために必要な取り組みについて、「町で取り組むこと」と「地域で取り組むこと」について多様な提言をいただきました。いただいた提言について、分類して意見の件数を整理すると以下のとおりとなります。

①町で取り組むこと

防災や防犯等に関する「②安全・安心対策」(21件)に関する意見が最も多く、次いで、公園や集会施設の整備・活用などの「⑤施設の整備・活用」(13件)、広陵元気号などの利便性向上などの「⑧移動手段」が続きます。

町での取り組みについては、「②安全・安心対策」(21件)が最も多く、防災や防犯等に関する意見が多くみられました。次いで、公園や集会施設の整備・活用などの「⑤施設の整備・活用」(13件)、広陵元気号などの利便性向上などの「⑧移動手段」(11件)が続きます。

町で取り組むこと

(意見件数)

	広陵東	広陵西	広陵北	真美ヶ丘 第一	真美ヶ丘 第二	全体
①自治会活動	0	5	2	1	2	10
②安全・安心対策	5	4	5	2	5	21
③地域での交流	0	1	1	0	0	2
④地域での支え合い	0	1	0	1	0	2
⑤施設の整備・活用	2	1	0	4	6	13
⑥子ども	0	3	0	0	2	5
⑦高齢者	0	0	1	3	1	5
⑧移動手段	3	1	2	4	1	11
⑨ボランティア活動	0	3	0	1	0	4
⑩情報共有・発信	0	3	0	0	1	4
⑪行政等との連携	1	2	0	0	3	6
⑫地域振興(産業・開発)	2	0	3	1	0	6
⑬その他	0	0	0	1	0	1
総計	13	24	14	18	21	90

「町で取り組むこと」についての主な意見・提言

	意見・提言
①自治会活動	活動にもう少し活動費用を出してほしい／行事の支援／地域活動への補助金／お祭りへの補助金／時代に対応した取り組みと活性化を図るべき／住民のニーズに応える機能を有するものであってほしい
②安全・安心対策	災害に強いまちづくり／ハザードマップの更新／防災対策／防犯灯の設置も進んできている、防犯カメラの補助金も出ている／ゾーン30の推進／立哨運動している人がわかるように工夫する／住民の安全対策として、警察、消防と連携をとってもらおう／通学路の歩道整備の充実／／高齢化を見据えた歩道の整備／空き家対策
③地域での交流	地域の交流機会の創出／交流の場の支援
④地域での支え合い	助け合いのできるシステムをつくってほしい／支え合う意識の啓発
⑤施設の整備・活用	地域で活動するためのスペースを確保してほしい（集会所の拡充）／水たまりを解消するため調整池を兼ねた公園整備／中央の行事を地区公民館で開催する／グリーンベルトの有効活用／公園の有効利用（高齢者、子どもが集まる）／防災の避難場所としての公園整備／児童館
⑥子ども	子ども会への町からの補助金／子どもの居場所づくり／子ども食堂の設立／子どもと一緒に気軽に利用できる場所の提供／遊具など子どもの意見を聞いて増やす
⑦高齢者	要支援者に対する援助の強化／介護予防にもっと力を入れた取り組みを／高齢者、特に独居老人対策
⑧移動手段	コミュニティバス（元気号）の運行の見直し／高齢者の方はバス亭まで歩いて行けない、ドアトゥドアのデマンドタクシーを
⑨ボランティア活動	中高年男性のボランティア参加促進／ボランティア活動の内容を知ってもらうため社協を中心にボランティアフェスタを行う／先進地（ボランティア活動が進んでいる所）研修、情報収集／ボランティアへの思いを持った方を把握して、社協が育ててほしい。資金や運営方法についても支援して、できればNPOまで育ててほしい
⑩情報共有・発信	地域が必要としている情報の提供／メールやSNSでの情報発信（若い方への地域情報の発信）
⑪行政等との連携	地区担当職員制度の充実／社協と町（行政）の連携強化／畿央大学との連携の強化／教育委員会がまちづくりと連携してほしい
⑫地域振興（産業・開発）	企業誘致／特区を生かした開発が進めやすいように／農業の活性化／地場産業の活性化／商店街の活性化
⑬その他	清掃センターで庭木の回収を

②地域で取り組むこと

地域住民同士の交流や世代間交流、転入してきた住民との交流、サロン活動など「③地域での交流」(20件)が最も多く、次いで、区・自治会活動の活性化などの「①自治会活動」(16件)が続きます。

地域での取り組みについては、「③地域での交流」(20件)が最も多く、地域住民同士の交流や世代間交流、転入してきた住民との交流、サロン活動などの多様な住民同士の交流活動に関する意見が多くみられました。次いで、区・自治会活動の活性化などの「①自治会活動」(16件)が続きます。また、「⑥子ども」(10件)、「④地域での支え合い」(9件)、「⑦高齢者」(8件)などの地域住民同士での見守り、助け合いについての意見も多くみられました。

地域で取り組むこと

(意見件数)

	広陵東	広陵西	広陵北	真美ヶ丘 第一	真美ヶ丘 第二	全体
①自治会活動	2	1	2	6	5	16
②安全・安心対策	0	6	1	1	0	8
③地域での交流	4	5	2	6	3	20
④地域での支え合い	1	2	4	1	1	9
⑤施設の整備・活用	1	0	1	0	0	2
⑥子ども	3	3	2	1	1	10
⑦高齢者	1	2	1	2	2	8
⑧移動手段	0	0	0	0	0	0
⑨ボランティア活動	0	0	0	2	1	3
⑩情報共有・発信	0	3	0	0	2	5
⑪行政等との連携	0	0	0	0	1	1
⑫地域振興(産業・開発)	0	0	0	0	0	0
⑬その他	0	0	0	0	0	0
総計	12	22	13	19	16	82

「地域で取り組むこと」についての主な意見・提言

	意見・提言
①自治会活動	自治会参加の増加を図る／自治会活動の改善／魅力ある自治会活動へ／自治会の取り組みの活発化／自治会への加入の推進（声かけ）
②安全・安心対策	災害時の訓練／防災組織の充実／防災訓練の積極的な参加をうながす／災害箇所の意識の向上（危機感を持つ）
③地域での交流	サロン活動／ふれあい喫茶／公園や集会所を拠点につながり／農業を通じて地域交流を広める／新旧住民の対話とコミュニケーションづくり／多世代の団体を中心に集まる場をつくる／地域の交流と組織づくり／交流の場を多く設ける
④地域での支え合い	地域全体で見守る意識を高める／隣近所の助け合い／住民の支え合いシステムを構築する／近所同士の声の掛け合い
⑤施設の整備・活用	もっと公民館を活用する（地区での交流に）
⑥子ども	子ども会をつくってほしい／子ども会や子どもと一緒にできる事業／小学生の安全、立哨／児童の下校時の見守りをもっと強力に
⑦高齢者	高齢者の生きがいづくり／一人暮らしの方への声かけ／高齢者の見守り／昼間独居の把握／高齢者を外に出す取り組みの強化
⑧移動手段	
⑨ボランティア活動	ボランティア活動の活性化／ボランティア同士の連携
⑩情報共有・発信	区長、各種団体、民生委員児童委員の方々との情報を常に協議、共有／コミュニティ情報紙の発行／新住民との連絡のとりあい／情報交換
⑪行政等との連携	地域でやった方が良いものは行政と住民がともに問題を協議して解決していく
⑫地域振興（産業・開発）	
⑬その他	